

「ニュージーランドへ移住」：3 × 3 + 3分析_荻野

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<ul style="list-style-type: none"> ・ リサーチテーマに関する日本語表現がわかる ・ 伝えるための発音の重要性がわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の文化の多様性がわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Website、Facebook Group やビデオ会議室 Zoom など様々な媒体を活用して、情報を得たり、発信したりすることの重要性がわかる。
できる	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドキュメント調査(書籍・インターネットサイト)とフィールドワーク調査、インタビュー調査等、複数の調査を計画し、実行することができる。 ・ 必要な情報を聞き取ったり読み取ったりすることができる。 ・ 他者に伝えることができる。 ・ 得られた情報を複数人でまとめ、調査結果をパワーポイントにまとめることができる。 ・ 調査結果をまとめ、聴衆にとってわかりやすい発表ができる。 ・ 調査結果をまとめ、読者にとってわかりやすい記事が書ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本とニュージーランドの文化を比較しながら、共通点や相違点を考え、その背景にある要因について推測できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関心のあるテーマについて他者との協働を通して調査を遂行することができる。 ・ PC やスマートフォンなどを活用し、情報を収集したり、その結果を効果的に編集したりすることができる。 ・ 収集した情報をリサーチテーマに即して考察し、論理的にまとめることができる。 ・ Facebook Group やビデオ会議室 Zoom などを使い、自ら発信できる。
つながる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他者の発表や意見を受け止め、議論や討議ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ それぞれの文化の相違、共通点について理解しながらさらなる交流への意欲を高めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自らが作成した成果物を読んだり見たりした他者とのコミュニケーションを通して、考えや理解をさらに深めることができる。 ・ 発表の成果物を互いに交換しあったり、WEB 上で世界に発信したりすることができる。
三連携	<p>連携1：既習の学習内容や自分の関心分野とつながる。 連携2：テーマに即した人・もの・情報とつながる。 連携3：世界とつながる。</p>		

参考：澤邊裕子 『日本とニュージーランド にほんご交流プロジェクト』